

人口問題審議会委員の異動

人口問題審議会（厚生省の附属機関で、「人口問題に関する重要事項について、関係各大臣の諮問に応じて調査審議し、及び関係各大臣に対し意見を述べることを目的として設置されている）委員は、このほど任期（2年）満了に伴う異動が行われた。昭和52年5月1日現在における新しい委員、専門委員および幹事の氏名・現職名を掲げると次のとおりである。

なお、改選後初の総会（昭和52年6月17日開催）において、委員互選の結果、会長に山田雄三氏、会長代理に山口正義氏がそれぞれ新任された。また、部会の委員も決定され、第一部会（人口収容力に関する部会）長には安藝皎一氏、第二部会（人口調整に関する部会）長には山口正義氏がそれぞれ選出された。

○人口問題審議会委員

（任期：昭52. 5. 1～54. 4. 30, 五十音順, 敬称略）

	<氏名>	<現職>
	青井和夫	東京大学教授
	安藝皎一	国際技術振興協会理事
	石井平治	日本労働組合総評議会副議長
	石橋幹一郎	経済団体連合会常任理事
	伊藤善市	東京女子大学教授
	岩間一郎	毎日新聞社人口問題調査会
	岩間英太郎	国立競技場理事長
	加藤寛	慶応義塾大学教授
	木内信蔵	成城大学教授
	國井長次郎	家族計画国際協力財団常任理事
	黒田俊夫	日本大学教授
	小林貞次	毎日新聞社論説委員
	小林節夫	朝日新聞社論説委員
	坂元貞一郎	環境衛生金融公庫理事長
	澤村嘉一	東京商工会議所常議員
※篠	崎信男	厚生省人口問題研究所長
※※武	見太郎	日本医師会会長
	田中克己	東京医科歯科大学名誉教授
	縫田曄子	日本放送協会解説委員
	逸見謙三	東京大学教授
	堀川淳弘	読売新聞社論説委員
	松山栄吉	東京厚生年金病院産婦人科部長
	茂木啓三郎	日本経営者団体連盟常任理事
	安川正彬	慶応義塾大学教授
	柳沢鍊造	全日本労働総同盟副会長
	山口正義	労働福祉事業団医監
	山田雄三	社会保障研究所顧問
	山本幹夫	帝京大学教授

（注） ※任期 昭51. 5. 25～53. 5. 24

※※任期 昭50. 7. 14～52. 7. 13

○人口問題審議会専門委員（敬称略）

<氏名>		<現職>
渡部	周治	総理府大臣官房審議室長
諸澤	正道	文部省初等中等教育局長
森山	真弓	労働省婦人少年局長
木暮	保成	厚生省年金局長
青木	尚雄	人口問題研究所人口政策部長
濱	英彦	〃 人口資質部長
岡崎	陽一	〃 人口移動部長
村松	稔	国立公衆衛生院衛生人口学部長
吉沢	晋	〃 建築衛生学部長

○人口問題審議会幹事（敬称略）

<氏名>		<現職>
廣江	運弘	経済企画庁総合計画局計画課長
高岡	敬展	科学技術庁計画局計画課長
名本	公洲	環境庁企画調整局企画調整課長
星野	進保	国土庁計画調整局計画課長
角田	勝彦	外務省大臣官房領事移住部移住課長
大竹	宏繁	大蔵省大臣官房調査企画課長
浦山	太郎	文部省大臣官房企画室長
山口	新一郎	厚生省大臣官房企画室長
川合	淳二	農林省構造改善局農政部就業改善課長
若杉	和夫	通商産業省大臣官房総務課長
小粥	義朗	労働省職業安定局雇用政策課長
望月	薫雄	建設省計画局総括計画官
久世	公堯	自治省大臣官房企画室長

第 29 回 日 本 人 口 学 会 大 会

日本人口学会の第29回大会は、昭和52年5月30日（月）、31日（火）の両日にわたり、初めて東北の地、福島市市民福祉会館において開催された。今回の大会は、福島県立医科大学南条善治教授を委員長とする大会準備委員会の多大の努力によって、盛大な大会日程を終了した。会員参加者は約100名、本研究所からも多数の関係者が出席した。

研究発表会における一般報告、シンポジウムの題名および報告者を記すと次のとおりである。

第1日（5月30日）

○ 一 般 報 告

1. 死亡秩序の近代化、とくに平均寿命の地域別格差とその社会的文化的要因について……………山本文夫（佐賀大学）
2. 都道府県別死亡格差の変動に関する衛生統計的研究
（第2報）……………江崎広次（福岡大学）
津村幸子（〃）
3. ある簡略生命表の作成に関する一考察……………南条善治（福島医科大学）
楠純一（〃）